

第48回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 令和2年 2月20日（木） 午後4時00分
- 2 開催場所 FM八女 会議室（八女市役所黒木支所内）
- 3 出席者 出席者総数 6名
委員総数 7名
出席委員 4名 青木歳男 篠原加代
田代秀明 加藤大輔
レポート提出委員 2名 吉武信博 古庄浩平
放送事業者側出席者 2名 高木祥平 中島直樹
- 4 議題 「きらきらミュージックBOX シャッフルウィーク 金曜日版」
1月31日（金） 10:00～11:00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 曜日ごとにジャンルを変えてお送りする音楽番組
パーソナリティーの組み合わせを変えてお送りした特別企画
『シャッフルウィーク』の放送回
- 7 審議内容
 - ・通常と異なるパーソナリティー同士とは思えない安定した入りで、マダム陽子の登場に合わせて流れた大奥のテーマがピッタリで良かった。冒頭で『母子コンビ』という紹介をしたので、ため口での放送でも面白かったのではと思った。
 - ・『パーソナリティーのどちらがリードするかは誰が決めているのか。』
⇒『どちらがリードするかや、選曲も本人たちに任せている。』
 - ・シャッフルウィークはヘビーリスナーが喜ぶ企画だと思った。
 - ・『シャッフルウィークの組み合わせはどのように決めたのか。』
⇒『どのジャンルを担当したいか希望を聞いたり、出演可能な曜日の聞き取りをしたりした上で、できる限りこれまでに無かった組み合わせにした。』
 - ・シャッフルウィークは普段交わらないパーソナリティーでお送りする為、違和感や化学

変化、ハプニングを期待するリスナーもいたかもしれないが、安定した放送であった為、ある意味『失敗』だったとも取れる回だったかもしれない。しかし、それだけパーソナリティーのレベルの高さが現れた良い企画だったと思う。

・完成された番組では意見や感想が似通ったものになるので、FM八女にとって不安要素が大きかった放送回を選ぶなど、今後は今まで以上に審議番組の選定にも力を入れていく必要がある。

・全体を通じて、選曲に意味やテーマ、エピソードなどがしっかりあり、片方が紹介するときはしっかり相手が聞き手にまわるという良い進み方だった。選曲についての映画や、ミュージシャンに関するウンチクなどがあれば音楽番組としてさらに満足度の高いものになっていたと思う。今後も様々な企画をしてほしい。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 令和2年4月23日（木） 午後4時00分

場所 FM八女 会議室（八女市役所黒木支所内）

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------